

小規模多機能型居宅介護サービス評価

2021年度

NPO法人 宅老所 心
小規模多機能型居宅介護事業所ころね

- ・事業所自己評価
- ・小規模多機能型居宅介護「サービス評価」
総括表



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年2月

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 山中、畑佐、上村、末谷、西村、入本、丸山、藤谷、橋内、中川、西川NS、松谷CM (12名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		9	3		12

前回の改善計画	
	・家族からの情報 (不安なこと、喜ばしいこと) も家族の声として記録、共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	
	・家族からの声はケアマネに報告。ケアマネよりスタッフ会議等で伝えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6	6			12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	9			12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	7			12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	7	1		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・利用開始前にはCMより書面にて情報を提供している。 ・利用開始前には朝礼、スタッフ会議で情報の共有をしている。 ・慣れておられない時期には安心できるように関係づくりに重点をおき接している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・家族、介護者と出会う機会が少ないため必要としている支援がわからない。 ・本人との会話の中での聞き取りだけでは正確な情報か不安である。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・本人との会話の中で不安に思われている話を聞き取った時は記録し、家族にもさりげなく確認して不安を取り除けるような支援をする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年2月

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 山中、畑佐、上村、末谷、西村、入本、丸山、藤谷、橋内、中川、西川NS、松谷CM (12名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	8人	4人	12人

前回の改善計画

- ・勉強会等でライフサポートプランについて数名ずつでも周知していく (継続)

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・勉強会の開催が少なかった。内容がサポートプラン外のことが多かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	3	3	5	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4	3	5		12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	4	5		12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	7	3		12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ライフサポートプランのファイルから本人の望んでいる生活を知ることができる。
- ・通所時は気づいたこと、話したことをケース記録に記入しスタッフ会議や勉強会で伝え共有している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・全ての利用者の目標を把握できていない
- ・漠然とした目標はわかっているが個々の目標を理解した関りができていない
- ・一人一人について深く考えられていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・勉強会等でライフサポートプランについて数名ずつでも周知していく (継続)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年2月

3. 日常生活の支援

メンバー 山中、畑佐、上村、末谷、西村、入本、丸山、藤谷、橋内、中川、西川NS、松谷CM(12名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	5人	人	人

前回の改善計画	・会話から聞き取ったことをケア記録に残す。
前回の改善計画に対する取組み結果	・聞き取りはできているが記録に残せていない時があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		5	7		
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	4	2		
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	6	3		
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	7			
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	8	1		

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 通所・訪問時、その人の変化や困りごとに気付けるよう会話し動作の観察をしている。変化があった場合はサービスの追加、変更をしている。 以前の暮らし方を把握できた方には少しでも近い暮らし方をできるように支援している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 新しい利用者とは関係が浅いので10以上の以前の暮らし方が把握できていない 小さい変化と思われるものは記録にのこしていない時がある 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 勉強会で数名づつでも本人について話し本人を知る意識をもつ。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2021年2月
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	山中、畑佐、上村、末谷、西村、入本、丸山、藤谷、橋内、中川、西川NS、松谷CM（12名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	3人	7人	2人	12人

前回の改善計画	・地域資源の把握（利用者がどんな地域資源を活用しているか知る）
前回の改善計画に対する取組み結果	・利用者に対してどんな地域資源があるかわからない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	8	3		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	4	7	1		12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		7	5		12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		3	9		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人が続けたいと思っている地域の関りに対して送り出しや通所時間の変更などで支援した。 ・訪問、送迎時に家族・介護者と出会ったときは本人の気持ちを思って接している。 ・少しの言葉の変化など気付けるようにしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルスの関係で「笑食会」（地域との昼食会）、「さんで一かふえ」（地域とのカフェ）、「喜楽会」（老人会）、「百歳体操」が中止になった。 ・独居の方の訪問しない日の過ごし方が把握できていない。 ・民生委員、地域の資源は把握できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会で利用者本人について話した時に、本人の地域資源についても話し合う。ライフサポートプランにも反映する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年2月

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 山中、畑佐、上村、末谷、西村、入本、丸山、藤谷、橋内、中川、西川NS、松谷CM (12名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7	4	1		

前回の改善計画	・出勤時が望ましいが、1日1回は業務日誌に目を通す（読んだところはサインする）
前回の改善計画に対する取組み結果	・業務日誌より情報の共有ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	8	1		12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	4			12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	7			12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	8	4			12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ケースにより地域資源を積極的に活用し連携して支援できるようにしている。 ・突然の宿泊、通いにも臨機応変に対応している。 ・利用者の変化は朝礼や会議、業務内において共有している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源がわからない ・スタッフの人数、他利用者の利用時間等の都合で通い、訪問提供時間が本人のニーズと合致していないケースがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会で利用者本人について話した時に、本人の地域資源についても話し合う。ライフサポートプランにも反映する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年2月

6. 連携・協働

メンバー 山中、畑佐、上村、末谷、西村、入本、丸山、藤谷、橋内、中川、西川NS、松谷CM（12名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	3人	5人	4人	人	12人

前回の改善計画
 ・地域での会議があればレジュメや報告書等を回覧し共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ・スタッフ回覧に綴じているものについては共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	4	5	2	1	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	3	4	3	12
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	1	3	6	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	3	3	4	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・山田医療福祉会議、地域の草刈り、溝掃除に参加
 ・登録前の方が囲碁や昼食を食べに来られる
 ・地域の子供が玄関前で遊んでいる
 ・サービス担当者会議、カンファレンスの開催

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・コロナ禍で地域とのかかわりの場である「笑食会」「さんでーかふえ」が開催できなかった。
 ・コロナ禍で地域のイベント「百歳体操」「喜楽会」が中止になり参加できなかった。
 ・運営推進会議が書面提出になり事業所内での会議ができなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ・コロナウイルスが落ち着けば「笑食会」「さんでーかふえ」を開催したい。
 ・地域イベントにも参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年2月

7. 運営

メンバー 山中、畑佐、上村、末谷、西村、入本、丸山、藤谷、橋内、中川、西川NS、松谷CM(12名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	6人	6人	12人

前回の改善計画
 ・掲示板(屋外)でPRし地域の方に来ていただく。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ・掲示板は設置したが、コロナ禍のため地域の方に来ていただくことができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	4	3	4	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	6	1		12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	5	2	1	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	1	6	3	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・スタッフ会議等で意見を聞いている
 ・事業所がこうあるべきと、こうしたいと管理者、ケアマネと話す機会が多かった。
 ・家族等からの苦情は早急に対応している
 ・山田学区社協と「フレンドシップ協定」を結んでいる
 ・山田学区まちづくり協議会と「こども110」を結んでいる
 ・AED利用協力事業所に指定、AEDを置いている。
 ・地域用の消火器を設置している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・コロナ禍で地域と協働した取組みができなかった。
 ・運営推進会議が書面のみだったため、地域、家族から直接的な意見が聞けなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ・コロナウイルスが落ち着けば「運営推進会議」にて地域、家族から直接意見を聞き対応する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年2月

8. 質を向上するための取組み

メンバー 山中、畑佐、上村、末谷、西村、入本、丸山、藤谷、橋内、中川、西川NS、松谷CM(12名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	8人	4人	人	人

前回の改善計画	・ヒヤリ、事故報告はその日に記入する。他スタッフの確認声かけ(書いた?)
前回の改善計画に対する取組み結果	・ヒヤリ発見時、その場で書くことができず、結局書き忘れてしまうことがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	5	4	1	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	2	3	6	12
③	地域連絡会に参加していますか	1		6	5	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	7	1	1	12xw

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・コロナウイルスに対する感染症勉強会を開催。 ・ヒヤリハット、事故報告は回覧、スタッフ会議に共有し、再発防止に努めた。 ・AED勉強会の実施、在宅酸素についての勉強会実施。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍でもあり研修量が少なかった。 ・ヒヤリハットの提出が少ない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ヒヤリがあった時は、その日のリーダーに報告。ヒヤリ記入の時間を作ってもらう。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2021年2月

9. 人権・プライバシー

メンバー 山中、畑佐、上村、末谷、西村、入本、丸山、藤谷、橋内、中川、西川NS、松谷CM(12名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	7人	人	人	人

前回の改善計画	・他人が見てどう思うかを考えながらケアをする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・自分がされたと意識を持ち対応できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	12				12
②	虐待は行われていない	12				12
③	プライバシーが守られている	8	4			12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9	2	1		12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	4			12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・尊厳を守るように意識している。 ・身体拘束の一つであるスピーチロックが生まれないように気を付けている。 ・必要な方に成年後見制度の導入をしている。検討している。 ・自分がしてほしいことをしない、していない。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・成年後見制度の活用が遅れている方がいる。 ・急いでいる時にトイレのカーテンの開け閉めが配慮できていない時があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・トイレ時、脱衣場に入るときはプライバシーに配慮する。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	NPO法人 宅老所 心	代表者	村田 美穂子	法人・ 事業所 の特徴	利用者と地域の方がふれあいを持てるように、また地域の方に事業所のことを知ってもらい、気軽に寄って頂けるように年3回の「笑食会」を行っている。 また、日曜日には「かふえ」を行い地域の方の憩いの場になっている。 スタッフがオリジナルゲームを考え利用者と一緒を楽しんでいる、笑顔が絶えない事業所です。
事業所名	小規模多機能型居宅 介護事業所こころね	管理者	山中 一矢		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	3人	人	人	1人	人	3人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	引き続き全員で取り組む	一人病欠で休んでいるが、全員で取り組めた。	引き続き継続されたい	・引き続き全員で取り組む
B. 事業所のしつらえ・環境	掲示板を活かし、便りやPR事項を掲示する	「さんで一かふえ」の案内等を始めたが、コロナ禍のため更新しなかった。	新型コロナ感染予防、拡大防止への対応からやむを得ないと考えられる。	・コロナがおさまれば、掲示板を活かし、便りやPR事項を掲示する
C. 事業所と地域のかかわり	笑食会、さんで一かふえを続け、町内の方が来て頂けるような仕組みを作る。	「笑食会」「さんで一かふえ」「ボランティアさん」の受け入れはコロナ禍のため休止した。	・新型コロナ感染予防、拡大防止への対応からやむを得ないと考えられる。 ・地域との関りをもって地域の相談窓口を担ってほしい。	・コロナがおさまれば、笑食会、さんで一かふえを続け、町内の方が来て頂けるような仕組みを作る。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	「100才体操」「喜楽会」に利用者と一緒に参加する	コロナ禍のため参加せず。現在、休止中。	・新型コロナ感染予防、拡大防止への対応からやむを得ないと考えられる。 ・次年度はコロナ対策、規模縮小などで参加できるといいですね。	・コロナがおさまれば、「100才体操」「喜楽会」に利用者と一緒に参加する
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域福祉連携会議（運営推進会議）で、地域の困っていることを課題にあげ、出席者で共有する。	地域福祉連携会議はコロナ禍のため書類のみの開催となった為、直接意見等を聞ける機会ができなかった。	・新型コロナ感染予防、拡大防止への対応からやむを得ないと考えられる。 ・ICTを活用したWEB会議等も必要になってきますね。	・コロナがおさまれば、地域福祉連携会議（運営推進会議）で、地域の困っていることを課題にあげ、出席者で共有する。
F. 事業所の防災・災害対策	利用者宅地域の避難所の確認	山田学区内は確認ができたが、学区外の確認ができなかった。	・避難所の確認をすることで有事の際に行動できるため、引き続き継続されたい。 ・まず山田学区の確認ができたことは良いこと。	・一人暮らしの方の一時避難場所の確認と把握をする。

